

子どもたちの「気力」「体力」、そして「学力」

校長 竹谷 浩一 

ここ数年、季節の先取りを感じます。真夏とも思える日が続く中、子どもたちは暑さに負けず登校してくれています。とても嬉しいです。異常気象の中、有意義な学校生活を送るためには、早寝・早起き・朝ごはんを心掛けるなど、体調管理が必須です。保護者の皆さま、御協力をお願いいたします。

また、子どもたちの体力低下に歯止めがかかりません。気力とともに学校生活を楽しむための体力も必要です。生活スタイルの変化とともに、子どもたちが運動する機会が減っていることも一因だと言われています。体育の授業だけで体力向上を目指すのは無理があります。日ごろから体を動かす習慣を私たち大人から意図的に仕掛けたいものです。(なかなか難しいのは承知していますが…)

ここからが本題です。皆さんは令和の日本型学校教育という言葉を見聞きしたことがありますか？2021年1月に文部科学大臣の諮問機関である、中教審（中央教育審議会）の答申の中に登場した言葉です。これは、これからの学校教育において、日本の学校教育のこれまでの成果を踏まえつつ変化の予測が難しいと言われるこれからの時代の形成者をどう育成するか、その姿を端的に表現したものと言えます。この言葉が学校内で耳にするようになったのは、昨年あたりからだ記憶しています。

これからの学校が目指す「令和の日本型学校教育」とは一体どういうものなのでしょうか。その概要について紹介します。

学習指導要領に示す、誰一人取り残すことのない持続可能な社会の創り手の育成を目指し、そのツールとしてのICTを基盤としながら「日本型学校教育」を発展させる、2020年代を通じて目指す学校教育の姿である。そこでは、①「個別最適な学び」、②「協働的な学び」、③「GIGA スクール構想」の3項目を軸に教育活動が展開される。

①「個別最適な学び」

児童一人ひとりの興味関心や発達の状況等を踏まえて、それぞれの個性を伸ばし、資質・能力を高めていくこと

②「協働的な学び」

子ども同士や子どもと教師、子どもと地域の方々など、多様な他者との関わりをとして、よりよい学びを創り出すために、学び合い、高め合う関係性を大切にすること

③「GIGA スクール構想」

一人一台端末を活用して、子ども一人ひとりが自立した学習者として学び続けることができる環境を整備すること

現在、本校ではこの3項目に係る校内研修を計画的に実施しています。教科書を教材とした学習（教科書にラインを引いたり黒板をノートに写したりする）に加え、自ら疑問に感じたものの中から課題を決め探究する学習やグループ内で対話がある活動、タブレット端末を活用した授業に取り組んでいます。縁あって本校に通っている子どもたちです。生涯にわたって幸せな人生を送れるよう、教職員一丸となっているいろいろなことにチャレンジし続ける学校を目指していこうと思います。

校長のつぶやき

7月19日（金）は令和6年度の1学期終業式です。今日まで子どもの命に危険が及ぶような事故や事件は1件も発生しませんでした。正直、ホッと胸を撫で下ろしています。保護者や地域の皆さんのお陰です。ありがとうございます。

夏休みにいろいろなイベントが企画されていると思います。移動中や移動先にも危険が潜んでいますよね。場合によっては大人の管理下で体験（遊び）するよう御協力をお願いします。

この期間は私たち教職員にとっても貴重なリフレッシュとなります。子どもたちも教職員も共に清々しい気持ちで新学期を迎えてくれたら最高です。



6月14日～16日 校内ホタル観賞会

クラスごとにホタル観賞を行いました。さらに、保護者の方を対象にした、鑑賞会も行うことができました。昼夜を逆転させた真っ暗な部屋に入ると、緑がかった発光色が闇に浮かび上がりました。観賞会后、ホタルは環境委員会の児童が観察園に放ちました。

以前は地域の方がたくさん訪れたホタル観賞会。今後の地域と学校をつなぐ取組の一つとなるよう、鑑賞会の実施方法を検討していきます。

6月4日(火) 2年 南部浄化センター見学

2年生が生活科の学習で、南部浄化センターに見学に行きました。クラスごとに、ストラップづくり、生き物紹介、昆虫採集、ザリガニ釣りとは様々な体験をさせていただきました。

初めて行うザリガニ釣りに「釣れた!」「もう少しだったのに!」と一喜一憂する子どもたちの姿が見られました。



6月14日(金) 6年 親善球技大会

大宮南小学校と親善バスケットボール大会が行われました。当日はプロバスケットチーム「さいたまブロンコス」のミサカボ・パカ・ベニ選手が来校し、ダンクシュートのパフォーマンスを見せていただきました。

両校ともこれまでの練習の成果を発揮し、熱い試合を繰り広げました。暑い中でしたが、両校の全力プレーに親交が深まりました。

6月10日(月) なかよし学級 田植え体験

本校の学校運営協議会委員の岡野友敬さんにご協力をいただき、今年は中川地区で米作り体験を行いました。普段食べているお米がどのようにできているかを実感できる体験となりました。自分たちの手で一本一本大切に植えた苗が、これから大きくなり、秋には収穫できるようになります。その日が待ち遠しいですね。

